

個別施設計画

策定年月 H31.1

施設名	倉敷商業高等学校		所在地	倉敷市白楽町545	
敷地面積	34, 584. 00 m ²		棟数	60 棟（計画記載対象 15 棟）	
延床面積	15, 373. 41 m ²			※対象は200㎡以上の建物（車庫、倉庫等）は500㎡以上 ※公舎・寮は全て対象	
設置目的	高等学校教育のため				
【想定される自然災害】					
予想震度 6弱		津波 ー		浸水 1. 0～2. 0m未満	
建築規制	市街化区域、第一種住居地域 建ぺい率60%、容積率200%				
エネルギー使用量 （ 2017 年度）	電気 443,227 kwh	ガス 5,031 m ³	水道 7,154 m ³	燃料（ 灯油） 600 ℓ	
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし 倉敷市指定緊急避難場所・指定避難所（土砂災害、高潮、地震、津波）				

1 施設内建物の概況

名 称	産振教室棟(107棟)22-2	松柏会館(111棟)40	体育館(120棟)38
築年(西暦)	1990 年	1996 年	2002 年
構 造	鉄筋コンクリート 造 4 階	鉄骨 造 3 階	鉄骨 造 2 階
建築面積	365.06 m ²	182.28 m ²	1,494.70 m ²
延床面積	365.06 m ²	546.84 m ²	1,723.28 m ²
主要な用途 (室名等)	電子計算機室 準備室	茶室 ホール 大会議室	体育館
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備	-	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2 中性化 ※3	圧縮強度 ※2 中性化 ※3	圧縮強度 ※2 中性化 ※3
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4 地盤沈下 ※5	建物傾斜 ※4 地盤沈下 ※5	建物傾斜 ※4 地盤沈下 ※5
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	屋根 外壁 消火設備	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	格技場(42棟)21-1	格技場(42-2棟)21-2	教室棟(46棟)9-1
築年(西暦)	1982 年	1982 年	1965 年
構 造	鉄骨 造 2 階	鉄筋コンクリート 造 2 階	鉄筋コンクリート 造 3 階
建築面積	378.45 m ²	381.25 m ²	159.91 m ²
延床面積	378.45 m ²	381.25 m ²	479.72 m ²
主要な用途 (室名等)	格技場	格技場	普通教室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備)	消防設備(自動火災報知設備)	-
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	普通教室棟(53棟)10-1	普通教室棟(54棟)10-2	本館、特別教室棟(55棟)10-3
築年(西暦)	1970 年	1971 年	1972 年
構 造	鉄筋コンクリート 造 4 階	鉄筋コンクリート 造 4 階	鉄筋コンクリート 造 4 階
建築面積	274.40 m ²	207.76 m ²	523.84 m ²
延床面積	1,106.42 m ²	831.04 m ²	1,990.27 m ²
主要な用途 (室名等)	普通教室	普通教室 進路指導室 自習室	校長室 会議室 図書室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備	-	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	産振教室棟(66棟)16-1	特別教室棟(68棟)17-1	教室棟(70棟)17-2
築年(西暦)	1974 年	1975 年	1976 年
構 造	鉄筋コンクリート 造 3 階	鉄筋コンクリート 造 4 階	鉄筋コンクリート 造 4 階
建築面積	572.87 m ²	254.78 m ²	101.71 m ²
延床面積	1,718.62 m ²	1,059.08 m ²	406.84 m ²
主要な用途 (室名等)	国際経済教室 英語実務教室 商品実験教室	多目的室 食物教室 物理教室	普通教室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	適	適	適
長期使用の 適否	適	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	消火設備	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	産振教室棟(72棟)16-2	合宿所、食堂棟(87棟)20	産振教室棟(90棟)22-1
築年(西暦)	1976 年	1967 年	1983 年
構 造	鉄筋コンクリート 造 4 階	鉄筋コンクリート 造 2 階	鉄筋コンクリート 造 3 階
建築面積	532.45 m ²	250.38 m ²	366.21 m ²
延床面積	532.45 m ²	515.30 m ²	1,096.70 m ²
主要な用途 (室名等)	商業実践教室 事務機械教室	食堂 厨房 購買	簿記実習室 商事実習室 タイプライティング実習室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備	-	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	
	中性化 ※3	適	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	消火設備	該当なし	屋根 外壁

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適

※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適

※4 傾斜が有る場合は不適

※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について修繕、改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
産振教室棟(107棟) 22-2	予防保全を図る。
松柏会館(111棟) 40	予防保全を図る。
体育館(120棟) 38	予防保全を図る。
格技場(42棟) 21-1	・長寿命化改修を行う。 ・設備等の定期更新を行う。
格技場(42-2棟) 21-2	・長寿命化改修を行う。 ・設備等の定期更新を行う。
教室棟(46棟) 9-1	設備等の定期更新を行う。
普通教室棟(53棟) 10-1	長寿命化改修を行う。
普通教室棟(54棟) 10-2	長寿命化改修を行う。
本館、特別教室棟(55棟) 10-3	長寿命化改修を行う。
産振教室棟(66棟) 16-1	長寿命化改修を行う。
特別教室棟(68棟) 17-1	長寿命化改修を行う。
教室棟(70棟) 17-2	長寿命化改修を行う。
産振教室棟(72棟) 16-2	長寿命化改修を行う。
合宿所、食堂棟(87棟) 20	設備等の定期更新を行う。
産振教室棟(90棟) 22-1	設備等の定期更新を行う。

3. 施設全体のスケジュール

(概 要)

- 1 設備等更新
劣化状況を確認しながら順次更新を行う。
- 2 長寿命化改修
屋上防水等を行うほか、内部・外部の改修を行う。
(42棟、42-2棟)2023年度以降設計・施工
(53棟、54棟、55棟)2019年度 設計 2020年度以降施工
(66棟、68棟、70棟、72棟)2021年度以降設計・施工

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
産振教室棟 (107棟)22-2	予防保全		予防保全を図る。								
松柏会館(111 棟)40	予防保全		予防保全を図る。								
体育館(120棟) 38	設備等の 定期更新									LED	
格技場(42棟) 21-1	長寿命化改修							設計・施工 1			
	設備等の 定期更新									LED	
格技場(42-2 棟)21-2	長寿命化改修							設計・施工 42棟に含			
	設備等の 定期更新									LED	
教室棟(46棟) 9-1	設備等の 定期更新									LED	
普通教室棟(53 棟)10-1	長寿命化改修			設計	施工 9						
普通教室棟(54 棟)10-2	長寿命化改修			設計	施工 53棟に含						
本館、特別教室 棟(55棟)10-3	長寿命化改修			設計	施工 53棟に含						
産振教室棟(66 棟)16-1	長寿命化改修									設計・施工 4	

特別教室棟(68棟)17-1	長寿命化改修								設計・施工 4	
教室棟(70棟)17-2	長寿命化改修								設計・施工 4	
産振教室棟(72棟)16-2	長寿命化改修								設計・施工 4	
合宿所、食堂棟(87棟)20	設備等の 定期更新							給排水		
産振教室棟(90棟)22-1	設備等の 定期更新								LED	

4. 概算費用

総額 15億円(長寿命化改修等)

5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R7.3	教室棟(46棟)、産振教室棟(90棟)、食堂棟(87棟)、格技場(42,42-2棟)及び体育館(120棟)において、設備等の定期更新を追加 産振教室棟(66・72棟)、特別教室棟(68棟)及び教室棟(70棟)において長寿命化改修のスケジュール変更